

2022年7月4日

2023年3月期 第1四半期(連結)決算発表のお知らせ

当社 株式会社アドヴァングループ(本社 東京都、東証スタンダード市場 7463)は、本日 2023年3月期 第1四半期(連結)の決算発表を行いました。

売上高 4,564 百万円(前期同期比 0.5%増)、営業利益 903 百万円(同 10.4%減)、経常利益 3,549 百万円(同 169.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益 2,436 百万円(同 168.7%増)となりました。

第1四半期は、急激な円安に加え、資源・エネルギー高によるコスト上昇が逆風となりました。そのような状況下で、当社は主力の建築用仕上げ材ではワールドクラスの環境認証取得商品を中心にラインナップを強化するとともに、世界最高と称されるイタリア製キッチンブランドや完全オーダーメイドのユニットバスの販売施工といった住宅設備の拡販に注力することで、前年同期比微増の売上を確保できました。一方で、DX 推進および合理化によるコスト削減につとめ、5月には新カタログ発行および価格改定を実行しました。

当社は、商品仕入れ時の為替変動リスクを軽減するため、為替予約を行っております。これにかかる影響として、第1四半期では為替予約の洗い替え処理によるデリバティブ評価益 2,106 百万円(前年同期は 211 百万円の評価益)を営業外収益として計上しました。

今後の経営環境は、海外旅行客の受入れ開始などを受け、緩やかながらも経済回復に向けた動きが追い風になることが期待される一方で、為替変動および資源・エネルギー高によるコスト上昇などが懸念されます。

当社は、創業から一貫し、ショールーム・物流網に継続的に設備投資を行い、自前主義を実行してきました。今期も、本社ショールームの増設、沖縄、福岡の新ショールーム社屋の建設、岩井流通センターの増設工事など積極的な設備投資を計画しております。

今後も、安定した経営基盤をもとに、総合メーカーとして事業拡大、企業価値の向上に努めてまいります。

【企業概要】

1975年設立。世界中の優れた建材メーカーや住設メーカー350社とパートナーシップを結び、国内市場にてデザイン性と機能性に優れた建築用仕上げ材と住宅設備2万点を販売。東京・大阪・名古屋・福岡・沖縄の5か所にショールームを展開、うち東京・大阪・名古屋は自社保有。なかでも東京・大阪のショールームは業界最大級の規模。商品は国内3か所の自社倉庫で管理され、厳しい検品体制を経たものだけを提供。

■直近業績(連結 / 2022年3月期)

売上高 17,566 百万円、営業利益 3,827 百万円、経常利益 5,751 百万円、当期純利益 3,819 百万円

■年間配当(一株当たり)

2020/3期(実)28円、2021/3期(実)29円、2022/3期(実)35円、**2023/3期(予)40円**

本件に関するお問い合わせ先:

株式会社アドヴァングループ 総務部 (TEL: 03-3475-0394 E-mail: soumu@advan.co.jp)